

2018年7月吉日

全国各 SGG メンバー各位

第12回全国善意通訳の集い松島大会 実行委員会

委員長 相澤 多恵子

(松島善意通訳者の会 会長)

第12回全国善意通訳の集い松島大会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、東北初の全国善意通訳の集いを松島において JNTO と共催いたします。一昨年東京での全国大会の折、更には昨年高知でのブロック大会の折の皆様との約束を果たすことができ、大変嬉しく同時に安堵しております。2011年に発生した東日本大震災から早7年余りが過ぎました。当時国内、海外の皆様からご支援を賜り、そのお陰で元気を取り戻した現在の被災地の復興の様子と岩手・宮城のベストシーズンをご覧頂きたく、全力で準備を進めて参りました。また、当会は会員数も40名ならず、資金力もない SGG ですので、今回の大会開催は、地元松島の皆様のご支援と平泉・宮城・盛岡 SGG のご協力により実現することができました。分科会では、東北の各 SGG がそれぞれ一分科会を担当、また、実地研修では、石巻・仙台・平泉・松島と4コースを用意いたしました。各 SGG のおもてなしの演出をお楽しみ頂けることと思います。

なお、大会の詳細につきましては、開催要項一式をお届け致します。別紙資料と併せてご参照の上、遅くとも8月31日(金)までに、大会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催期間：平成30年11月2日(金)午後～11月3日(土)
2. 開催場所：大会会場 / 松島町文化観光交流館 アトレ・る ホール/松島町磯崎字浜1-2・022-355-0155  
交流会会場 / ホテル松島大観荘 / 松島町松島字犬田10-76・022-354-5214
3. 主催団体：松島善意通訳者の会、日本政府観光局(JNTO)
4. 実施主体：第12回全国 SGG 松島大会実行委員会
5. 特別共催：松島町
6. 協力団体：平泉善意通訳者の会、宮城善意通訳者の会、盛岡善意ガイドの会
7. 参加対象：全国各 SGG 会員及び関係団体役職員等
8. 開催概要：2日間で座学と実地を組み合わせたプログラム  
(基調講演、分科会、交流会、実地研修等で構成)
9. 申込方法：原則eメールで8月31日(金)までに別紙申込書にてご返信下さい。  
\*返信先メールアドレス：[sggmatsushima@amail.plala.or.jp](mailto:sggmatsushima@amail.plala.or.jp)  
「第12回全国 SGG 松島大会事務局 高橋みち子」Tel. 080-1816-2145 Fax. 022-251-3039

【添付文書】1. 開催要項

2. 大会プログラム
3. 分科会について
4. 実地研修について
5. 参加申し込みについて
6. 交通のご案内

別紙 (1) 申込書 (2) 団体紹介

## 2. 大会プログラム

### 【第1日目 平成30年11月2日(金)】

	会場：松島町文化観光交流館 アトレ・る ホール
12:00～13:00	受付
13:00～13:30	開会式 開会の言葉 歓迎の挨拶 主催者挨拶 松島善意通訳者の会 日本政府観光局 来賓紹介 来賓挨拶
13:30～14:50	基調講演(国際観光に果たせるSGGの役割) (仮題) 質疑応答 講師：ランデル洋子氏
14:50～15:10	休憩・分科会移動
15:10～17:20	分科会 第一分科会 「ガイド養成とガイド力向上の研修」 第二分科会 「外国人に喜ばれるガイドの仕方の工夫」 第三分科会 「SGGのもう一つの役割・異文化交流の場の提供」 第四分科会 「緊急時の対応およびSGGの連携」
17:20～18:30	交流会場、ホテル松島大観荘へ移動 (車中にて松島ライトアップをお楽しみ下さい)
19:00～21:00	交流会

### 【第2日目 平成30年11月3日(土)】

	会場：松島町文化観光交流館 アトレ・る ホール
8:50	集合
9:00～9:40	分科会報告
9:40～9:50	閉会式 講評と挨拶(日本政府観光局) 閉会の辞
10:30～16:00	実地研修 石巻コース 仙台コース 平泉コース 松島コース

ランデル洋子氏プロフィール(名古屋出身。英語学校等の講師を経て通訳、通訳ガイド、海外旅行添乗員ほか幅広く活動。ニッポン放送ラジオ番組「ヨーコのジャーニーサロン」を2年半担当。1980年より語学関連総合サービス事業に携わり、国際観光現場の経験を生かしての人材プロデュースに定評を得る。通訳ガイド技術研究で博士号を取得し、現在はNPO法人GICSS通訳ガイド&コミュニケーションスキ・スキル研究会を主宰。観光庁の通訳ガイド制度見直し検討委員会のメンバーを務めた。通訳ガイド派遣と育成・評価、研修業務を行う㈱ランデルズ代表取締役でもある。通訳・翻訳ジャーナルに18年間記事連載されるなど著書も多数。)

### 3 分科会について

4つの分科会に分かれて討議をしていただきます。下記のテーマをご覧の上、参加申込書にご希望の分科会を2つまでお選びください。

人数の都合により、ご希望に添えない場合もありますこと、予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

<p>第一分科会</p>	<p><b>「ガイド養成とガイド力向上の方法」</b></p> <p>全国参加団体の持つ様々な要素により、抱える問題には大きく異なると思います。ここでは原点に立ち戻り、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* ガイドの養成方法は如何に。</li> <li>* ガイド力をキープする為、どんな取り組みと工夫をなさっているか？</li> <li>* 近年顕著になっている翻訳機能のIT化をどう捉えているか？</li> </ul> <p>これらを中心に、如何にガイドする側の資質を高め、モチベーションを持ち続け、そして次世代に繋いで行くか、について広く皆様と意見交換を行いたいと思います。</p>
<p>第二分科会</p>	<p><b>「外国人に喜ばれるガイドの仕方と工夫」</b></p> <p>地域の歴史や文化について、私たちが伝えたい事と、日本を訪れる方々が知りたいと思う事は、必ずしも同じとは限りません。しかし、私達は外国からのお客様が、どんな目的で日本を訪れ、どんなことに興味をもっているかを知る事で、より喜ばれるガイドが出来るのではないのでしょうか。</p> <p>そのためには、どのような取り組み、工夫が出来るのか、情報を交換したいと思います。</p>
<p>第三分科会</p>	<p><b>「SGGのもう一つ役割・異文化交流の場の提供」</b></p> <p>地域に居る外国人や留学生は、出身国の人に対して日本の窓口となる人たちであり、その人たちとの異文化交流を含めて日本のことを発信してもらうことが将来のインバウンドにつながるものと位置づけています。</p> <p>こうした長い目で「観光に寄与する活動」や、その他の交流事業を、実例を挙げて紹介したいと思います。</p> <p>皆さんのクラブでも行っておられる活動を、ぜひ分科会でご紹介して下さい。また、今後のGGC活動にも影響のある国のDMO施策とDMCの動向を知る機会を設けました。</p>
<p>第四分科会</p>	<p><b>「緊急時の対応およびSGGの連携」</b></p> <p>日本政府のインバウンド政策が功を奏し、年々訪日観光客が増え、目的地も広域化しています。そんな中、ボランティア活動中の危機管理や、広域化する観光客へどのように対応していけばよいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 自然災害や緊急事態が発生した場合の対応は？</li> <li>* 近隣のSGGとの連携の取り方は？</li> <li>* 行政や諸団体との協力体制は？</li> </ul> <p>各SGGの取り組みや課題について、情報を共有し意見交換しませんか。</p>

## 4 実地研修 第2日目 (11月3日)

4コース(石巻・仙台・平泉・松島)の実地研修を予定しています。下記の☆印にあります2つの視点をもとにコースを考えました。それぞれのコースをご覧ください、参加申込書に希望のコースを2つまでお選びください。

\*人数の都合によりご希望に添えないこともありますこと、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

### ☆ 震災から復興へ

2011年3月11日。東日本大震災で甚大な被害を受けた東北。  
あれから7年。

力強く復興に取り組んでいる石巻(石巻市)・荒浜(仙台市)・閑上(名取市)の地を案内します。

### ☆ いにしへの歴史が息づく地へ

政宗公が育んだ伊達な遺産(日本遺産としての松島・仙台)ゆかりの地、奥州藤原氏が築いた世界遺産の地・平泉を案内します。



## 実地研修4コースの紹介

○当日は、各コースとも松島文化観光交流館を10時30分に出発します。

《石巻コース》日和山 ⇒ 復興まちづくり交流館 ⇒ ティラー文庫 ⇒ サンファン館

⇒ 仙台駅(16:00)着予定

\*昼食/弁当:バス内

♪ 三十五反の帆を巻き上げて、行くよ仙台、石巻♪ と唄われた石巻。そんな港町石巻も、東日本大震災で甚大な被害を受けました。今回は震災時に多くの人の命を救った日和山をスタート地点とし、まちづくり交流館、ティラー文庫へと向かいます。まちづくり交流館では、帰国勧告にも拘わらず石巻市民と苦楽を共にした英国人館長から、復興の状況話をさせていただきます。また、震災の犠牲になった米国人ALTのご遺族の基金をもとに立ち上がったティラー文庫では、石巻の子供たちへの支援活動を話させていただきます。最後に訪れるサンファン館では、伊達政宗公が藩士・支倉常長に世界進出の夢と希望を託した慶長遣欧使節船サンファン・パウティスタ号を見学いただきます。



日和山



ティラー文庫



サンファン館

《 仙 台 コ ー ス 》 荒浜小学校 ⇒ メープル館 (名取市閑上) ⇒ 瑞鳳殿

⇒ 仙台駅(16:00) 着予定

\*昼食/弁当: メープル館

伊達政宗公の城下町仙台は、杜の都として有名ですが、海にも近く、平坦な海岸地域が、津波被害を受けました。今回は、震災と復興を同時にご覧いただけるコースを準備いたしました。

仙台市内遊覧では、伊達な文化として代表的な伊達家の霊廟である瑞鳳殿 (国宝でしたが、戦災のため焼失。現在は復元。) を見学いただきます。



荒浜小学校



メープル館 (閑上 ゆりあげ)



瑞鳳殿 (伊達家霊廟)

《 平 泉 コ ー ス 》 中尊寺 ⇒ 毛越寺 ⇒ 仙台駅(16:00) 着予定

\*昼食/弁当: バス内

平泉が世界遺産に登録されて、7年が経ちました。奥州藤原氏が築き上げた黄金文化を今に伝える中尊寺金色堂と、浄土庭園で有名な毛越寺を訪れます。世界遺産としての価値や意義を外国からのお客様に説明するのは容易なことではありませんが、工夫しながら英語でご案内します。

外国人の目線で平泉を巡ってみてはいかがでしょうか。



中尊寺金色堂



中尊寺参道



毛越寺

《 松 島 コ ー ス 》 瑞巖寺 ⇒ 陽徳院 ⇒ 円通院 ⇒ 湾内遊覧

⇒ 松島海岸駅(15:00) 着予定

\*昼食: 円通院

東北の名刹・桃山文化の粋を尽くして建設された国宝・瑞巖寺は、10年にも及ぶ平成の大修理が終了し、今年6月に400年ぶりの落慶法要が営まれました。今回新しくなりました瑞巖寺をどうぞご覧ください。普段は非公開の政宗公の正室愛姫 (めぐひめ) ゆかりの陽徳院、霊廟・寶華殿など、ご用意してお待ちしています。英語・韓国語・中国語で案内します。

最後に「世界で美しい湾クラブ」に認定された松島湾の遊覧をお楽しみください。



瑞巖寺の庫裏



陽徳院・寶華殿(ほうげでん)



松島湾遊覧

## 5. 参加申し込みについて

### 1) お申込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、団体ごとにまとめてメールでお申込みください。

\* 原則として電話・FAX・郵送でのお申込みは受け付けておりません。

\* 平成 30 年 8 月 31 日（金）必着。

### 2) 送り先

第 12 回全国 SGG 松島大会事務局

メールアドレス：[sggmatsushima@amail.plala.or.jp](mailto:sggmatsushima@amail.plala.or.jp)

### 3) 参加費 8,000 円について

2 日間に亘る大会参加費として、一人当たり 8 千円となります。但し、会場までの往復交通費をはじめ、宿泊費や飲食費は含まれておりませんので、各自でご負担ください。（大会プログラムの交流会費は含まれております。）

\* なお、11 月 2 日（金）の宿泊は、観光シーズンでもあり、松島地区提供数に限りがあるため、それぞれ SGG ごとに纏まってお早めに手配をお願いいたします。

### 4) 記入について

① 参加人数の都合で複数枚数になるときは、恐れ入りますがコピーしてお使いください。

② 分科会につきましては、4 つの分科会に分かれており、それぞれのテーマで意見交換していただけます。ご希望の分科会 2 つまでお選びください。（参加者多数の団体は、分散してご記入ください。）

③ 実地研修につきましては、ご希望のコースを 2 つお選びください。（第二希望が特にない場合は 1 つだけでも結構です。）

\* 第一希望は 1 と、第二希望は 2 とお書き込みください。

### 5) お支払方法

9 月 15 日（土）までに、団体ごとにまとめてお振込をお願いいたします。

#### 振込先

金融機関	記号	番号	口座名義
ゆうちょ銀行 (店名：八一八) (店番：818)	18190	37349621 (普通預金)	第 12 回全国善意通訳の集い松島大会

\* 恐れ入りますが、振込手数料は各団体または各自でご負担お願いいたします。

### 6) 各団体紹介

・別紙 (2) にご記入のうえ、こちらも 8 月 31 日（金）までにデータにてご送付ください。

・当日会場に団体紹介コーナーを設けます。そこに並べていただけるパンフレットや資料がございましたらご郵送ください。

送り先：〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷 6-25-4

松島善意通訳者の会事務局 高橋みち子

## 6 交通のご案内

「松島文化観光交流館」(会場)までのご案内

11月 2日 (金)

2018年7月2日現在

【列車利用】

JR 仙石線	あおば通駅発	仙台駅発	高城町駅着
	10時33分	10時34分	11時17分
	11時20分	11時21分	12時03分
	11時50分	11時51分	12時34分
			(会場まで徒歩9分)

\* (あおば通駅は仙石線始発駅. 次の駅が仙台駅)

JR 東北本線	仙台駅発		松島駅着
	10時43分		11時07分
	11時13分		11時36分
	11時50分		12時14分
			(会場まで徒歩10分)

【飛行機利用】

バス (岩手県北バス)	仙台空港発	松島観光物産館着	文化観光交流館 (会場)着
	9時10分	10時08分	11時26分
	10時10分	11時08分	

11月 3日 (土)

【列車利用】

JR 仙石線	あおば通駅発	仙台駅発	高城町駅着
	7時34分	7時35分	8時18分
	8時14分	8時15分	8時58分
			(会場まで徒歩9分)

\* (あおば通駅は仙石線始発駅で次の駅が仙台駅)

JR 東北本線	仙台駅発		松島駅着
	7時47分		8時11分
	8時01分		8時25分
			(会場まで徒歩10分)

仙石線では、高城町駅は松島海岸駅の次の駅になります。松島海岸駅で降車されますと会場まで徒歩21分の距離になります。タクシーは可能ですが、十分な台数がないかも待っているとかがりませんので、ご注意下さい。

また、ダイヤ改正により時刻は変更になる可能性があります。ご出発の折りにはご確認頂きますようお願い致します。

# 第12回 全国善意通訳の集い松島大会

\*第一希望は1と、第二希望は2とお書き込みください。

## 参加申込書

都道府県名	都道府県	団体名	フリガナ		フリガナ		フリガナ		参加費計			
			申込代表者	フリガナ	フリガナ	フリガナ						
事務局住所 (連絡先)			TEL									
			FAX									
			Eメール									
フリガナ 氏名	性別	職名	大会参加	分科会				交流会	実地研修			参加費計
				第1	第2	第3	第4		石巻	仙台	平泉	
【例】 マツシマ マコヒメ 松島 愛姫	女	会長	○		1		2	○	1		2	8000円
1												円
2												円
3												円
4												円
5												円
6												円
7												円
8												円
9												円
10												円
<b>合計</b>											円	

申込先：第12回全国SGG松島大会事務局 高橋みち子  
 【メール】 sggmatsumishima@gmail.plala.or.jp 【TEL】 080-1816-2145

【FAX】 022-251-3039



## 団 体 紹 介

別紙(2)

団体名		代表者	氏名：
			役職：
代表者	〒	TEL	
住所		FAX	
		Eメール	
事務局 担当者		事務所名	
住所	〒	TEL	
		FAX	
		Eメール	
法人格	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→具体的に (例)NPO法人など		

設立 年 月 日	会員数 名 (男性 名・女性 名)			自治体の支援
・英語 名	・フランス語 名	・インドネシア語 名		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ↓ 具体的に
・中国語 名	・スペイン語 名	・ベトナム語 名		
・韓国語 名	・ポルトガル語 名	・タイ語 名		
・ロシア語 名	・イタリア語 名	・タガログ語 名		
・ドイツ語 名		・その他 名		
【会報】 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→具体的に (例)紙媒体で毎月発行など				
* 貴団体の活動内容、PRしたいこと、課題など項目別に箇条書きをお願い致します *				
【活動内容】				
【活動実績】 (例)年間〇〇カ国、〇〇人、同行案内など				
【 課題 】				

\*全国大会において、御SGGの紹介の資料とさせていただきます。

